



令和4年12月14日

市政記者各位

市民局 地域防災課
 防災推進課

全国初

防災×DX

～避難所運営デジタル化に向けた実証実験の実施について～

福岡市では、避難者、避難所および災害対策本部間のコミュニケーションの円滑化を目的に、避難所運営における諸課題の解決に向けた取り組みを進めています。

このたび、本市における避難所運営について、デジタル技術を用いた改善を図るため、全国で初めて、デジタル庁と協働した避難所運営に関するデジタル化の実証実験を行いますので、ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

1 実施日時

令和4年12月21日(水) 9:00～17:30
 (全国3自治体で実施 ※福岡市は第1回目)

2 実施場所

市役所15階 災害対策本部室



3 実証実験の目的及び内容

避難所での受付業務や避難者のニーズ把握などについて、試験システムを用い、避難所運営におけるデジタル化の有効性を検証します。実証実験では、本市で想定される災害を題材とし、仮想避難所において、避難所運営職員役(市職員)および避難者役(市民モニター)による、アナログ(手書き、FAX等を使用)・デジタル(専用アプリ使用)の運営をそれぞれ実施し、比較・検証を行います。

4 検証のスケジュール(予定) ※進捗状況により多少前後する場合があります。

時間	内容	備考
09:00～09:30	参加者への説明	
09:30～11:30	アナログによる実証実験	
13:00～15:30	デジタルによる実証実験	14:30以降 15分程度撮影可
15:30～17:30	デジタル庁による参加者アンケート	アンケート終了後に参加者への取材可

※ 検証の妨げとならないよう、実証風景の撮影は短くさせていただきます。

5 その他

撮影および取材に関する詳細は別紙を参照ください。
 なお、撮影および取材を希望される場合は、前日までに下記担当までご連絡ください。
 そのほか、不明な点につきましては下記担当までお願いいたします。

(参考) 避難所運営の課題

- ・手書き、FAX送信、手集計などアナログ主体の運営であるため、作業量が多く運営者にとって過度な負担が生じている。
- ・作業に時間を要し、災害対策本部等で、現況確認に時間を要している。 など

【問い合わせ先】
 (避難所運営担当)
 市民局地域防災課 小川・山内 (711-4156) 内線1726
 (防災システム担当)
 市民局防災推進課 岩倉・松本 (711-4153) 内線1781

避難所運営デジタル化に向けた実証実験の撮影および取材について

1 撮影・取材可能内容

参加者への説明、アナログによる実証風景、デジタルによる実証風景の撮影および参加者への取材^(※)が可能です。

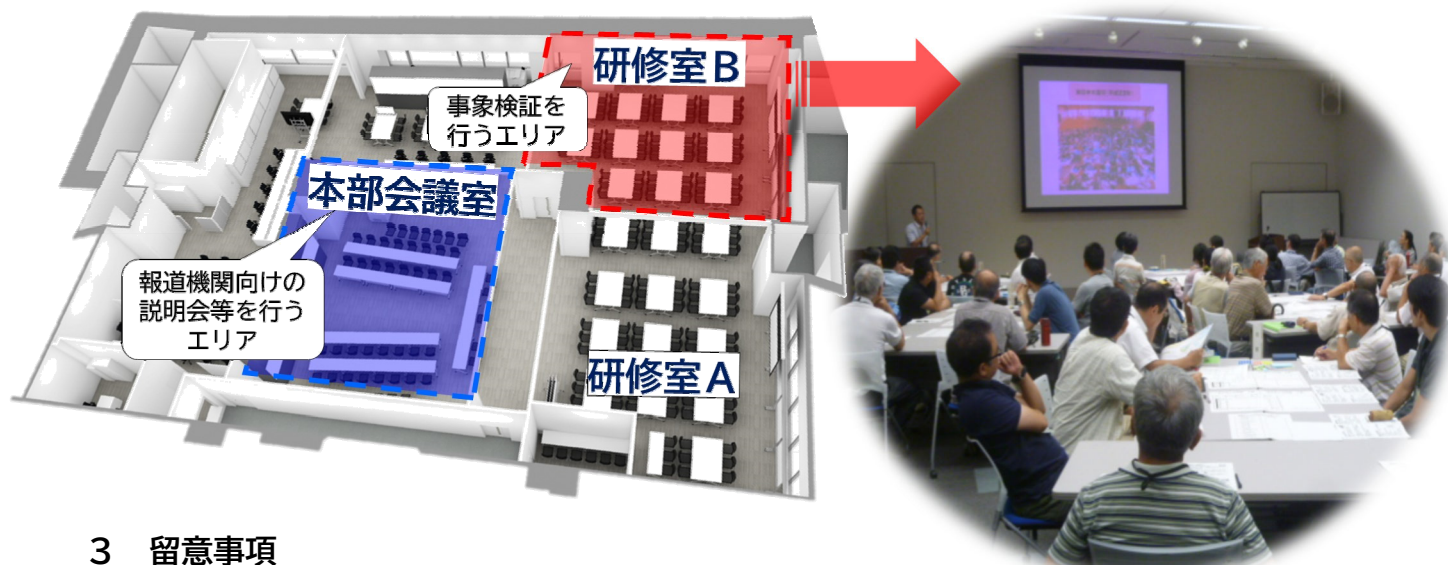
また、今回の実証実験用に開発された試験システムの専用アプリについては、実際に操作画面を確認することができます。

(※市職員およびデジタル庁が指定する市民モニターが対象となります。)

2 撮影・取材に係るスケジュール

時間	内容	備考
14:15 頃～14:30 頃	○報道機関向けの概要説明 ・検証目的の説明 ・検証内容の説明	14:10 までに本部会議室に入室ください。
14:30 頃～15:00 頃	○デジタルによる実証風景の撮影	研修室 B で実施します。
15:00 頃～16:30 頃	(実証が終わり、アンケート等を行う準備の間は待機ください。)	
16:30 頃～17:45 頃	○実証実験用システムの説明等 ・システムの概要説明 ・システム画面等の撮影 ○参加者への取材	本部会議室で実施します。

(レイアウトおよび実証風景イメージ)



3 留意事項

- (1) 実証風景の撮影について
実証実験中は、撮影による検証結果への影響を最小限とするために、撮影可能時間を最小限に留めていただきます。
- (2) 市民モニターへの取材について
デジタル庁が指定する市民モニターへの取材が可能です。
なお、職員および市民モニターへの取材については本部会議室で行います。
- (3) 今回使用するアプリ・システムは、本実証実験用に開発されたものです。
- (4) 撮影および取材を希望される場合は、前日までに担当までご連絡をお願いいたします。